

土浦市から感謝状

企業版ふるさと納税で寄付

前田道路



感謝状を受け取った富安社長
⑤と安藤市長

前田道路は6月に行った茨城県土浦市への寄付で同市から感謝状を贈呈された。同社は企業版ふるさと納税で1000万円を寄付。18日に市役所で開かれた感謝状贈呈式で、安藤真理子市長が富安敏明社長に感謝状を手渡した。

同社の技術研究所と研修センターが土浦市内に立地することなどから寄付に至った。寄付は市内の小学校などの遊具更新事業に使わ

れる予定。

富安社長は「道路は人と人、地域と地域をつなぐ大切な基盤。子どもたちが元気に遊び、成長するための遊具も未来を支える大切な社会基盤の一つだ」と寄付の活用を期待を寄せた。安藤市長は「寄付を最大限に活用し、子どもたちが喜ぶ使い方をしたい」と感謝を述べた。

前田道路は同社が開発した道路のポットホールを検出する技術の活用などを同市に提案している。「人口減少で全国的に自治体の職員も減少している。当社の技術を自治体運営にも役立

ていただきたい」（富安社長）。

同社が企業版ふるさと納税として自治体に寄付するのは島根県出雲市に続き2件目。同社は2025年に出雲全日本大学選抜駅伝競走（出雲駅伝）でメインスポンサーを務めた。

